

また、**大きな地震**が起きました。熊本県を中心とした九州の大災害の様子が連日報道されています。たくさんの亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、かけがえのないものをなくされ、そして苦しい避難生活を送られている方々に心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます。

昨日の全校集会で子どもたちに、今、わたしたちが考えておきたいこととして次のような話をしました。「地震は、いつ、どこで、どんな大きさのものが起こるか分からない。熊本の皆さんだって、まさか自分の住んでいる所にこんな大きな地震が起こって、たくさんの人がなくなって、家がなくなってしまふなんて思ってもいなかった。南小学校も、いつか大きな地震が起こると言われている活断層（山崎断層帯）のすぐそばに建っている。今日起きて、あさって起きてもおかしくない。三つのことを考えておいてほしい。一つ目はものの準備。たんすのそばで寝ない。寝なければいけないときは倒れないようにしておく。お家の人には、携帯電話をそばに置いて寝てもらう。数日分の水、食料、簡易食器、懐中電灯などをまとめて置いておく場所を家族みんなで確認する など。二つ目は、頭（知識）の準備。お家で、学校で、学校の行きかえりで地震が起こったとき、どうやって自分の身を守るのか。どこを歩いて何処へ逃げるのか。三つ目は、今も苦しんでいらっしゃる方々に、わたしたちにも何かできることはないかということ。児童会のみなさんと一緒に考えていく。ものの準備も、頭の準備も、お家や学校でしっかり話し合い、確かめ合っておこう」。



**リレーカーニバル**に向けて、練習が始まりました。大きなユニバ競技場で、南っ子の挑む姿を見せてください。



職員が、全校生に**心のお話**をしました。「今年は“すみれ学級”ができました。みんな苦手なことがあり、得意なことがあります。一人一人が自分のめあてをもってがんばります。自分一人ではできないときは、支え合ってくださいね。一人一人の目標を応援し合える南小学校にしていきましょう」。そうです。それが、ともに挑むということです。



始業式で、学級代表が“**がんばること**”を発表しました。お家でもしっかり練習した成果が出ていましたよ。一人一人の目標が達成できるよう、支えていきましょう。

この春、南小学校を離れていった子がいます。川端優太さん、蒼太さんは山口市立大殿小学校へ、山本莉央さん、柊仁さんは千葉県四街道市立四街道小学校へ、崎原結さんは埼玉県和光市立広沢小学校へ転校しました。どんな顔で、どんな声で自己紹介したかなあ。みんなと楽しく遊んでいるかなあ。きっと元気にやっているよ。それぞれの小学校をネットで検索しながらそんなことを考えてしまいます。新しい地で、挑め南っ子。

3年生に伊丹市立瑞穂小学校からの転入生がありました。丸野光稀さんです。もう、すっかり南っ子の仲間入りをしています。

総会ではいらっしやいませでしたが、介助員さんとしてもう一人職員も増えました。松岡真弓先生です。ジャージ姿で、元気いっぱい動き回られています。



よろしくお願ひします。



当てて～！

**土曜日**は、お世話になりました。担任が替われば学級の雰囲気も変わりますね。今の新しい気持ちを大切に育てたいものです。懇談会では、担任の教育方針に熱心に耳を傾けていただいております。場を和らげる楽しい発言もありがとうございました。PTA 総会へのたくさんのご参加にも感謝します。通学路点検では、危ないなあと思われる所は見つかりましたか？

とてもよい雰囲気の中、すべての活動が終了しました。



がんばって！